

## 新規事業箇所調書

		調書作成年月日		平成20年 2月12日																							
		事業担当課		防災砂防課																							
<b>事業名</b>	<small>わしのかみ</small> 鷲神の4急傾斜地崩壊対策事業	<b>補助・単独の別</b>	補助	<b>事業主体</b>	宮城県																						
<b>施行地名</b>	<small>わしのかみ</small> 牡鹿郡女川町鷲神地内			<b>管理主体</b>	宮城県																						
<b>根拠法令</b>	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律																										
事業 の 概 要	<b>事業目的</b>	<p>当該地区は宮城県の沿岸部に位置する女川町中心部にあり、保全人家は全19戸で、斜面と国道398号に挟まれた箇所に密集している。国道398号は、地域産業経済の基幹路はもちろんのこと、東北電力女川原子力発電所がある女川町の緊急輸送路と位置付けされており、宮城県第二都市である石巻市との基幹路線であることから、約11,000/12hの交通量がある。</p> <p>斜面状況は、高さが25m、勾配60°の急峻な斜面で、長年の風雨や地震などにより、風化が著しく進行しており、崩壊の危険性が高い状況にある。崩壊発生の際は、地区住民はもとより近接する市町村や女川原発へも影響を与える懸念があり、斜面对策の地元要望も高いことから、被災を未然に防止し、県民生活の安定を図るため、急傾斜地崩壊防止施設の整備を実施するものである。</p>																									
	<b>事業内容</b>	<p>・法面工 延長 160.0m</p>																									
	<b>事業費</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2" style="width: 20%;">全体事業費</th> <th colspan="4">費用負担内訳</th> </tr> <tr> <th style="width: 10%;">内用地費</th> <th style="width: 10%;">国</th> <th style="width: 10%;">県</th> <th style="width: 10%;">市町村</th> <th style="width: 10%;">その他 ( )</th> </tr> <tr> <td>2.00億円</td> <td>- 億円</td> <td>[ 45 %]</td> <td>[ 45 %]</td> <td>[ 10 %]</td> <td>[ %]</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0.90億円</td> <td>0.90億円</td> <td>0.20億円</td> <td>- 億円</td> </tr> </table>				全体事業費	費用負担内訳				内用地費	国	県	市町村	その他 ( )	2.00億円	- 億円	[ 45 %]	[ 45 %]	[ 10 %]	[ %]			0.90億円	0.90億円	0.20億円	- 億円
	全体事業費	費用負担内訳																									
内用地費		国	県	市町村	その他 ( )																						
2.00億円	- 億円	[ 45 %]	[ 45 %]	[ 10 %]	[ %]																						
		0.90億円	0.90億円	0.20億円	- 億円																						
<b>事業期間</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"><b>事業期間</b></td> <td colspan="3">平成20年度～平成24年度( 5 年間)</td> </tr> <tr> <td><b>用地買収着手予定年度</b></td> <td>平成 - 年度</td> <td><b>工事着手予定年度</b></td> <td>平成20年度</td> </tr> </table>				<b>事業期間</b>	平成20年度～平成24年度( 5 年間)			<b>用地買収着手予定年度</b>	平成 - 年度	<b>工事着手予定年度</b>	平成20年度															
<b>事業期間</b>	平成20年度～平成24年度( 5 年間)																										
<b>用地買収着手予定年度</b>	平成 - 年度	<b>工事着手予定年度</b>	平成20年度																								
	<b>施設管理の予定</b>	<p>急傾斜地崩壊防止施設の主な管理は県となるが、側溝清掃や斜面下部の除草など簡易な維持管理は地元住民において実施することとしている。</p>																									

事業の必要性	上位計画等	
	土木行政推進計画（宮城県土木部）	
事業の必要性	事業を巡る社会経済情勢等	
	<p><b>社会経済情勢</b></p> <p>昨今の地球温暖化に伴う異常気象の多発により，全国各地で土砂災害が多発しており（平成18年発生件数1441件・死者行方不明者25名）土砂災害対策に対する社会のニーズは今後も高まっていくと思われる。</p> <p><b>地元情勢，地元の意見</b></p> <p>過年度からの落石等の発生や，来たる宮城県沖地震を踏まえ，事業への関心は高い。</p>	
事業の有効性	事業効果	
	<p><b>想定される事業効果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人家19戸のがけ崩れ災害による被害を防止。</li> <li>・ 国道のがけ崩れ災害による被害を防止。</li> </ul>	
事業の効率性	関連事業の概要・進捗状況等	
	なし	
	代替案との比較検討	
	移転適地がないことから家屋移転等の対応は困難である。	
事業の効率性	コスト縮減計画	
	設計未了のため今後検討予定	

事業の効率性	<b>費用対効果</b>						
	根拠マニュアル：治水経済調査マニュアル（平成17年版） 社会的割引率： 4 % 便益算定期間： 60 年 基準年：平成18年						
	費用項目	建設費	200百万円				
		維持管理費					
		総費用	200百万円				
		現在価値（C）	185百万円				
	便益項目						
		総便益	551百万円				
		現在価値（B）	621百万円				
費用便益比（B / C）		3.36					
環境への影響と対策	<b>地域指定状況等</b>						
	なし						
	<b>影響と対策</b>						
緑化工法を積極的に採用し、影響を最小限とする予定。							
総合評価	<b>事業箇所評価結果</b>						
	<table border="1"> <tr> <th>評点による順位</th> <th>予算化された箇所数</th> <th rowspan="2">評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)</th> </tr> <tr> <td>3位 / 8</td> <td>5箇所</td> </tr> </table>	評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)	3位 / 8	5箇所	
	評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)				
	3位 / 8	5箇所					
急傾斜地崩壊対策事業（新規事業箇所）							
<b>対応方針</b>							
事業実施							

# 物流・交流ネットワークの保全(地域間交流・緊急輸送路等)

## 緊急輸送路を保全する箇所

みやぎけんおしかぐんおながわちょうわしのかみ わしのかみ

### —宮城県牡鹿郡女川町鷲神地区(鷲神の4)—

当該地区は宮城県の沿岸部に位置する女川町中心部にあり、保全人家は全19戸で、斜面と国道398号に挟まれた箇所に密集している。国道398号は、地域産業経済の基幹路はもちろんのこと、東北電力女川原子力発電所がある女川町の緊急輸送路と位置付けされており、宮城県第二都市である石巻市との基幹路線であることから、約11,000/12hの交通量がある。

斜面状況は、高さが25m、勾配60°の急峻な斜面で、長年の風雨や地震などにより、風化が著しく進行しており、崩壊の危険性が高い状況にある。崩壊発生の際は、地区住民はもとより近接する市町村や女川原発へも影響を与える懸念があり、斜面对策の地元要望も高いことから、被災を未然に防止し、県民生活の安定を図るため、急傾斜地崩壊防止施設の整備を実施するものである。

【事業期間 平成20年度～平成24年度 全体事業費200百万円 H20要求額30百万円】



平面図

標準横断面図

鷲神の4地区

全体計画L=160m

H20 L=20m

現場吹付法砕工 sl=15m, A=170m²

写真1

写真2